

令和3年上半期における交通死亡事故の発生状況

令和3年7月28日
警察庁交通局

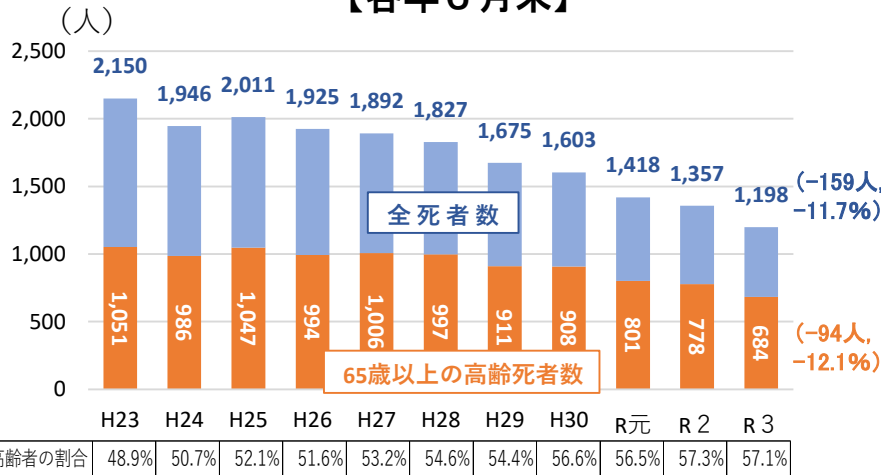
【概況】

- 交通事故死者数は減少傾向(死者数:1,198人、前年同期比:-159人、-11.7%)
 - ・ 月別死者数はすべての月で過去最少
 - ・ 状態別ではいずれも減少傾向であり、自動車乗車中(409人、前年同期比:-21人、-4.9%)、次いで歩行中(401人、前年同期比:-68人、-14.5%)が多い
 - ・ 事故類型別ではいずれも減少傾向であり、車両相互(430人、前年同期比:-6人、-1.4%)、次いで人対車両(382人、前年同期比:-54人、-12.4%)が多い
- 歩行中死者の事故類型別では、横断中が約7割(横断歩道以外横断中が約5割、横断歩道横断中が約2割)
 - ・ 横断歩道以外横断中の歩行中死者の約7割に横断方法等の違反がある
 - ・ 横断歩道横断中では車両側に横断歩行者妨害等の違反が多い
- 自転車乗用中死者数は172人で、対前年同期比で-34人、-16.5%
 - ・ 死者の8割弱には法令違反がある
- 75歳以上の高齢運転者による死亡事故件数、飲酒死亡事故件数は減少傾向
- 児童(小学生)の死者数は7人で、対前年同期比で同数。重傷者数は328人で、対前年同期比で57人増加

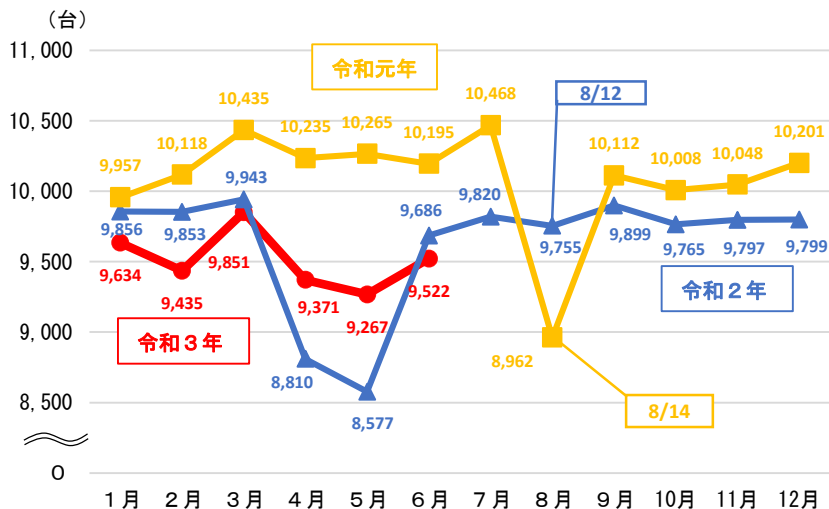
(注)・ 本資料は、令和3年7月16日までに入手したデータにより作成したものである。
・ 数値は、単位未満で四捨五入してあるため、合計等が内訳の数値と一致しない場合がある。

1 交通事故死者数の推移

死者数の推移 【各年6月末】

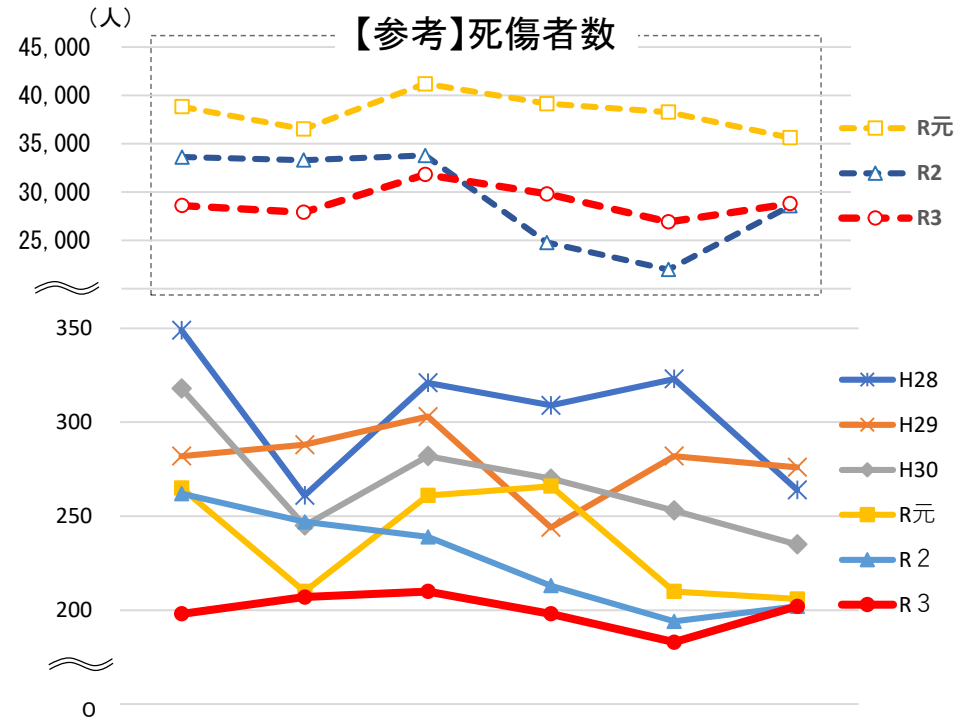


【参考】月別交通量の推移



(注)・都道府県警察保有の車両感知器による各月第3週水曜日の交通量を算出し、車両感知器1台当たりの交通量を算出した。

月別交通事故死者数の推移



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	上半期合計
H28	349	261	321	309	323	264	1,827
H29	282	288	303	244	282	276	1,675
H30	318	245	282	270	253	235	1,603
R元	265	210	261	266	210	206	1,418
R2	262	247	239	213	194	202	1,357
R3	198	207	210	198	183	202	1,198
増減数	-64	-40	-29	-15	-11	0	-159
増減率	-24.4%	-16.2%	-12.1%	-7.0%	-5.7%	0.0%	-11.7%

(注)・増減数(率)は、前年と比較した値である。

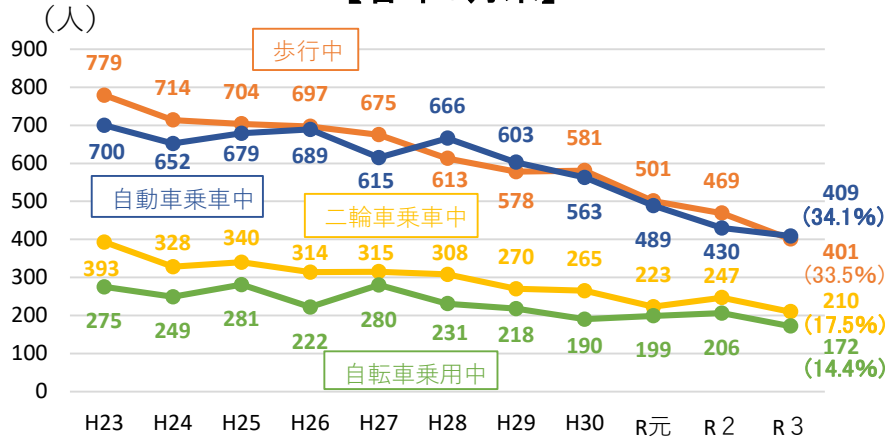
高速道路における月別交通事故死者数の推移

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	上半期合計
R元	8	5	17	11	18	14	73
R2	7	12	12	18	1	5	55
R3	5	8	19	11	15	8	66
増減数	-2	-4	7	-7	14	3	11

(注)・増減数(率)は、前年と比較した値である。

2 状態別交通事故死者数の推移

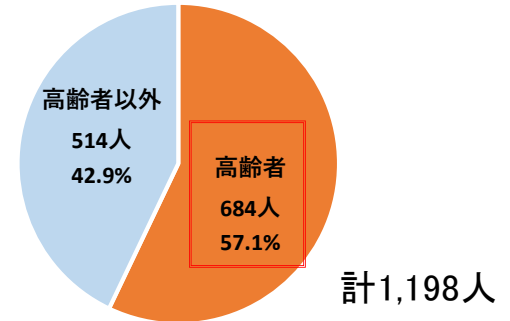
状態別死者数の推移 【各年6月末】



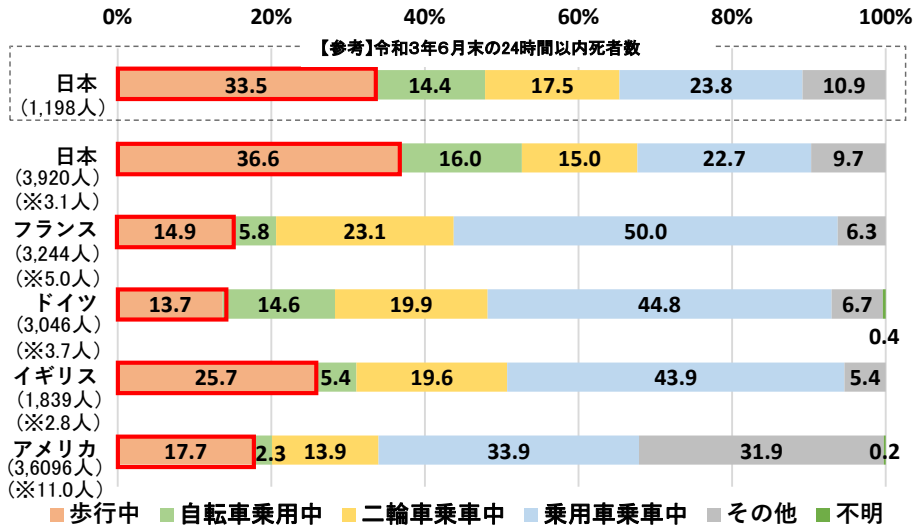
(注)・()内は全死者数に占める構成率

状態別年齢層別交通事故死者構成率 【令和3年6月末】

全死者における高齢者構成率 【令和3年6月末】



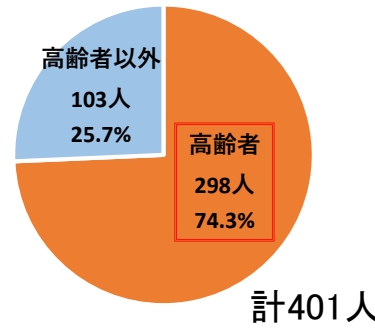
国別状態別30日以内死者数の構成率比較 (2019年)



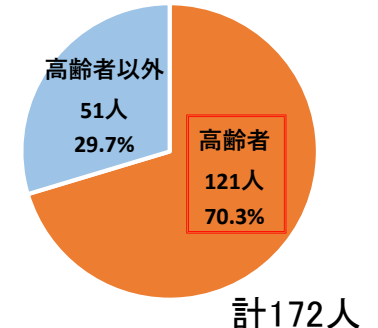
(注)・国際道路交通事故データベース(IRTAD)資料(令和3年6月18日時点)による。

- ・イギリスは2018年の交通事故死者数である。
- ・(※)は人口10万人当たり交通事故死者数
- ・日本の数値は、前年の人口により算出している。

歩行中死者における 高齢者構成率 【令和3年6月末】

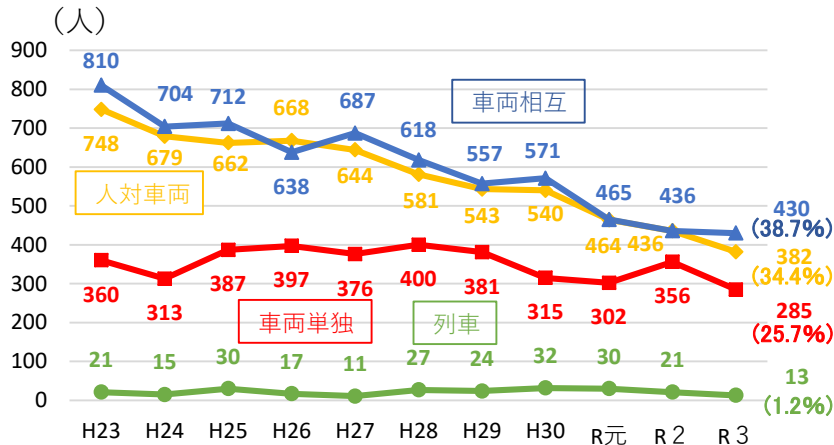


自転車乗車中死者における 高齢者構成率 【令和3年6月末】



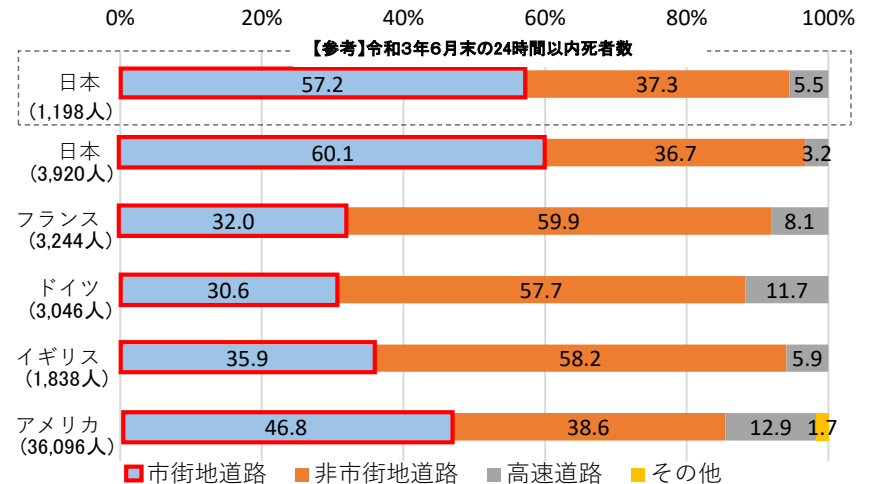
3 事故類型別交通事故死者数の推移

事故類型別死者数(第1・第2当事者)の推移
【各年6月末】



(注)・()内は第1・第2当事者死者数に占める構成率

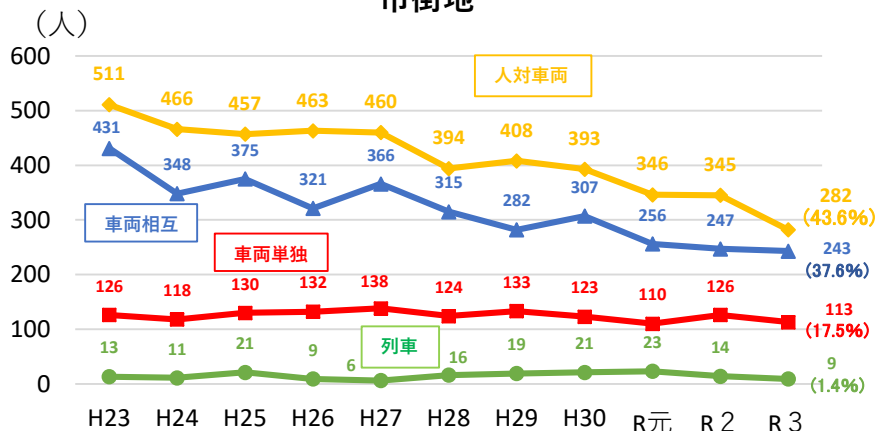
国別道路種類別30日以内死者数の構成率比較(2019年)



(注)・国際道路交通事故データベース(IRTAD)資料(令和3年6月8日時点)による。
・イギリスは2018年の交通事故死者数である。

地形別事故類型別死者数(第1・第2当事者)の推移
【各年6月末】

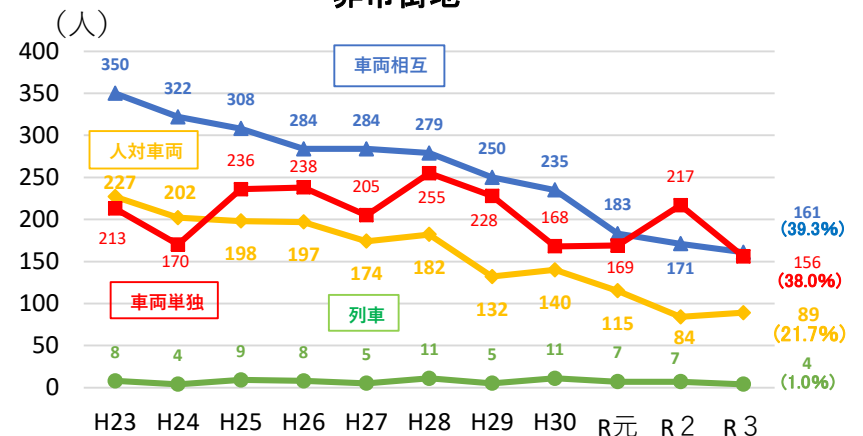
市街地



(注)・()内は第1・第2当事者死者数に占める構成率

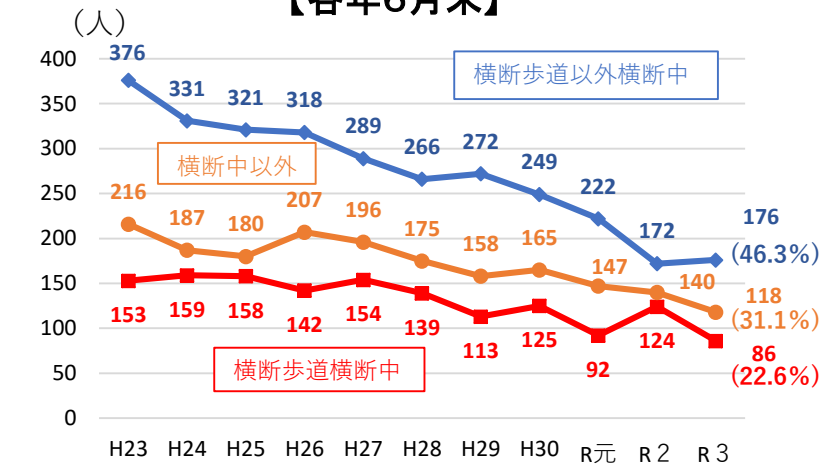
・「市街地」とは、住宅、事業所等が連立するなど、いわゆる市街地的形態をなしている地域をいい、「非市街地」とは市街地以外の地域をいう。
・高速道路を除いた数値を計上した。

非市街地



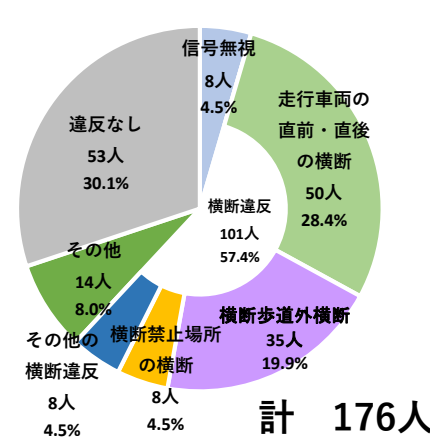
4-1 歩行中死者数の状況(横断歩道以外横断中)

事故類型別歩行中死者数(第1・第2当事者)の推移
【各年6月末】

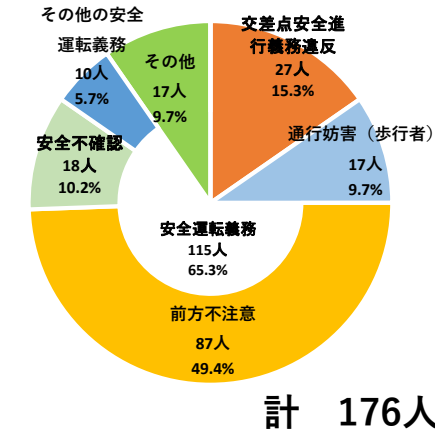


歩行者(第1・第2当事者)の横断歩道以外横断中事故における法令違反別歩行中死者数
【令和3年6月末】

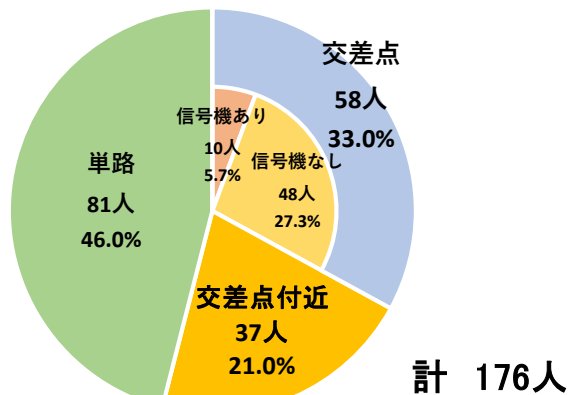
〈歩行者の法令違反別〉



〈車両等の法令違反別〉

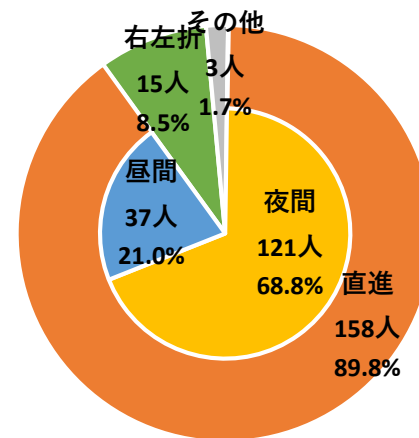


道路形状別横断歩道以外横断中歩行中死者数(第1・第2当事者)
【令和3年6月末】



(注)・「信号機なし」は、消灯、故障の場合を含む。

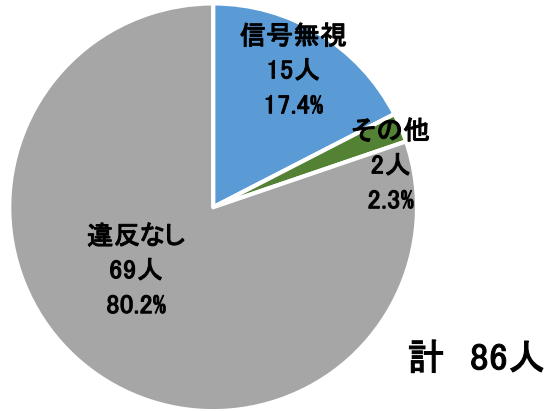
車両等の行動類型別昼夜別横断歩道以外横断中歩行中死者数(第1・第2当事者)
【令和3年6月末】



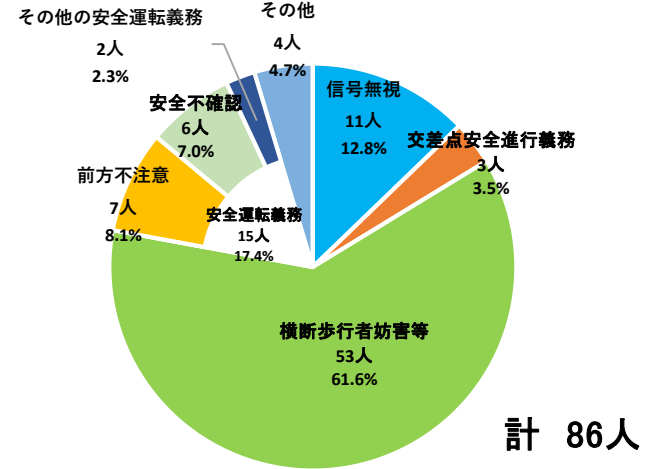
4-2 歩行中死者数の状況(横断歩道横断中)

横断歩道横断中事故における法令違反別
歩行中死者数(第1・第2当事者)
【令和3年6月末】

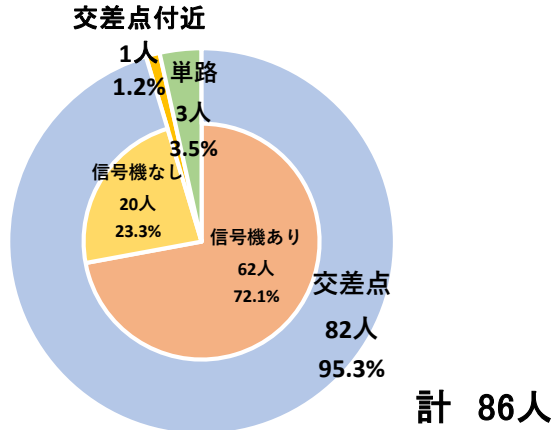
〈歩行者の法令違反別〉



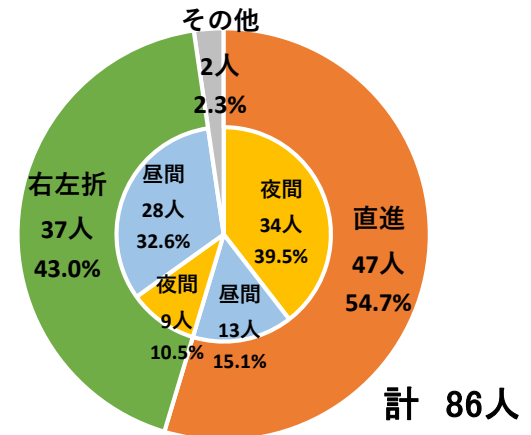
〈車両等の法令違反別〉



道路形状別横断歩道横断中
歩行中死者数(第1・第2当事者)
【令和3年6月末】



車両等の行動類型別昼夜別横断歩道
横断中歩行中死者数(第1・第2当事者)
【令和3年6月末】

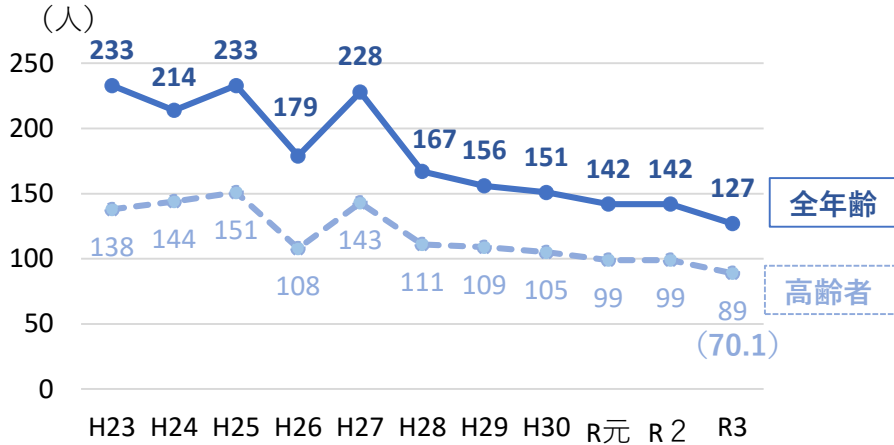


(注)・「信号機なし」は、消灯、故障の場合を含む。

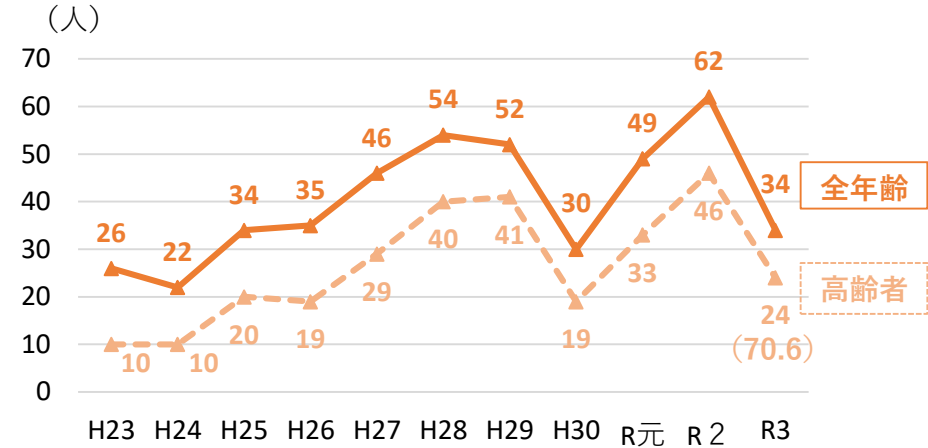
5 自転車乗用中死者数の状況

年齢層別相手当事者別事故類型別自転車乗用中死者数(第1・第2当事者)の推移 【各年6月末】

〈対自動車〉

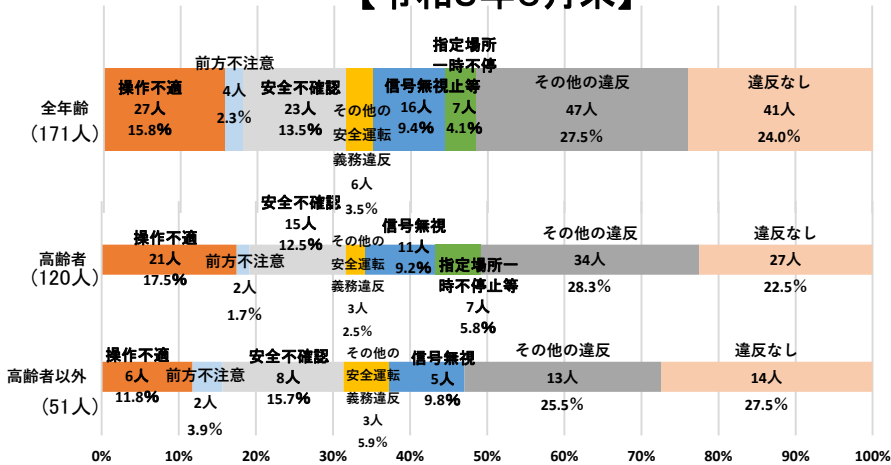


〈単独事故〉

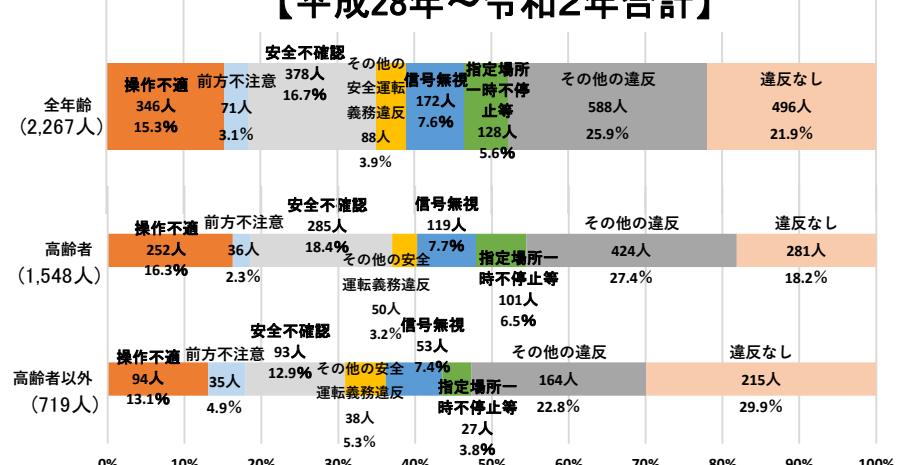


(注)・()内は各相手当事者別死者数に占める高齢者の構成率

年齢層別法令違反別自転車乗用中死者数(第1・第2当事者) 【令和3年6月末】

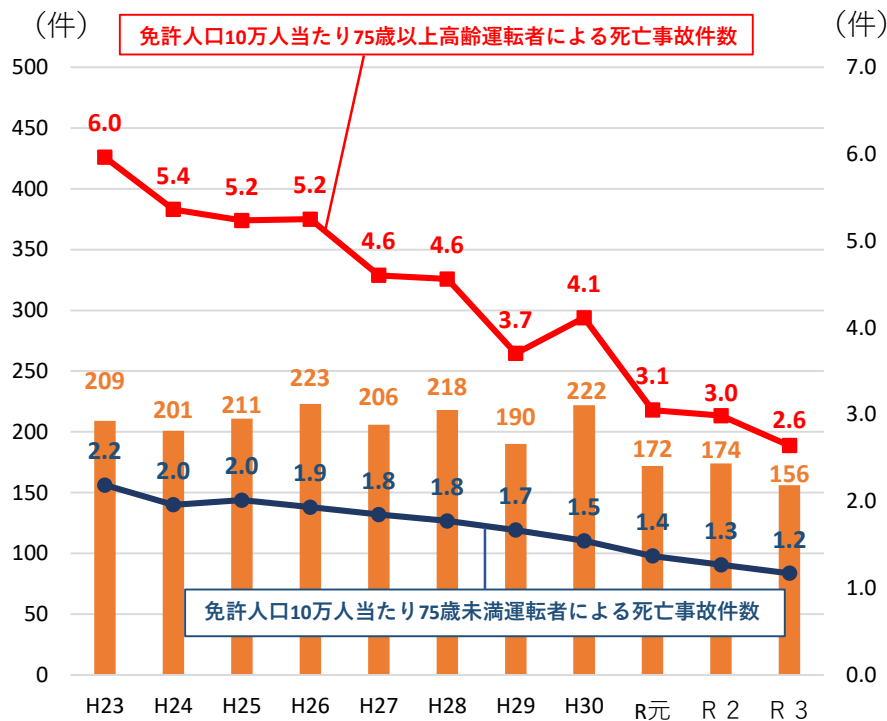


【平成28年～令和2年合計】



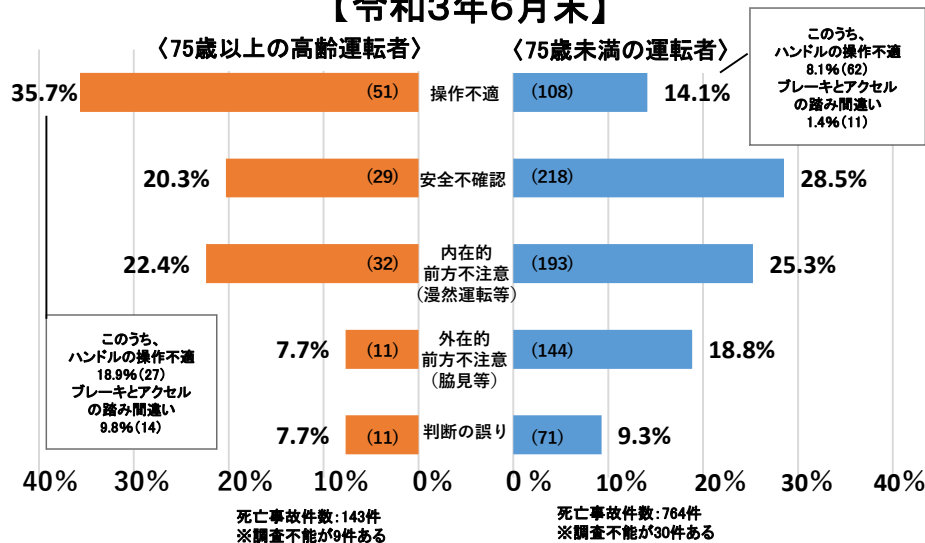
6 高齢運転者による交通死亡事故件数の推移

75歳以上高齢運転者による死亡事故件数の推移 【各年6月末】

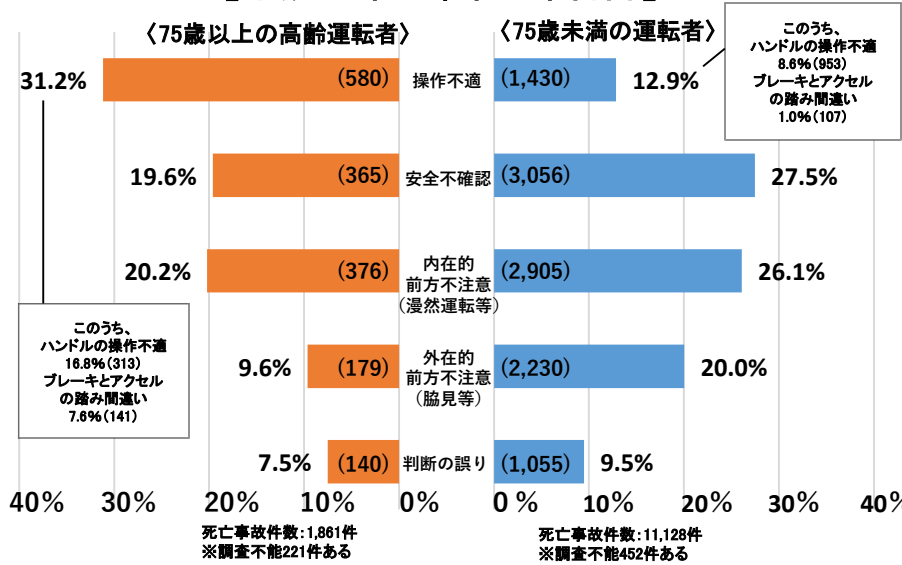


(注)・第1当事者が原付以上の件数である。
・算出に用いた免許人口は、各前年12月末の値である。

自動車運転者による年齢層別死亡事故の人的要因比較 【令和3年6月末】



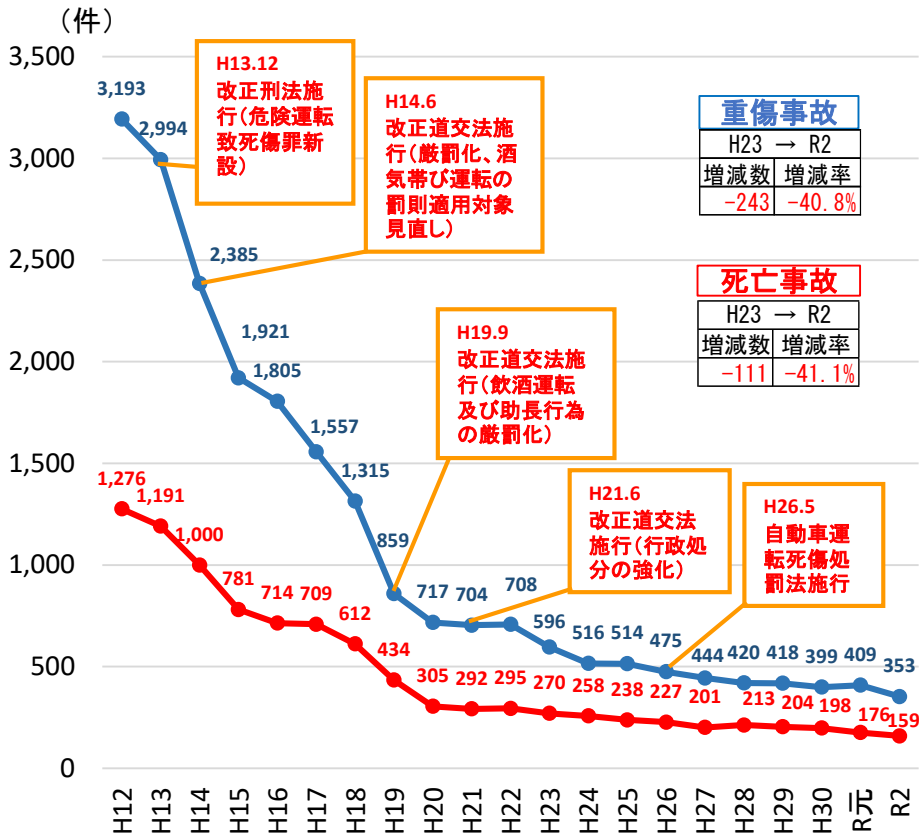
【平成28年～令和2年合計】



(注)・第1当事者が自動車(乗用車、貨物車、特殊車)の件数である。

7 飲酒運転による交通事故の状況

飲酒死亡・重傷事故件数の推移

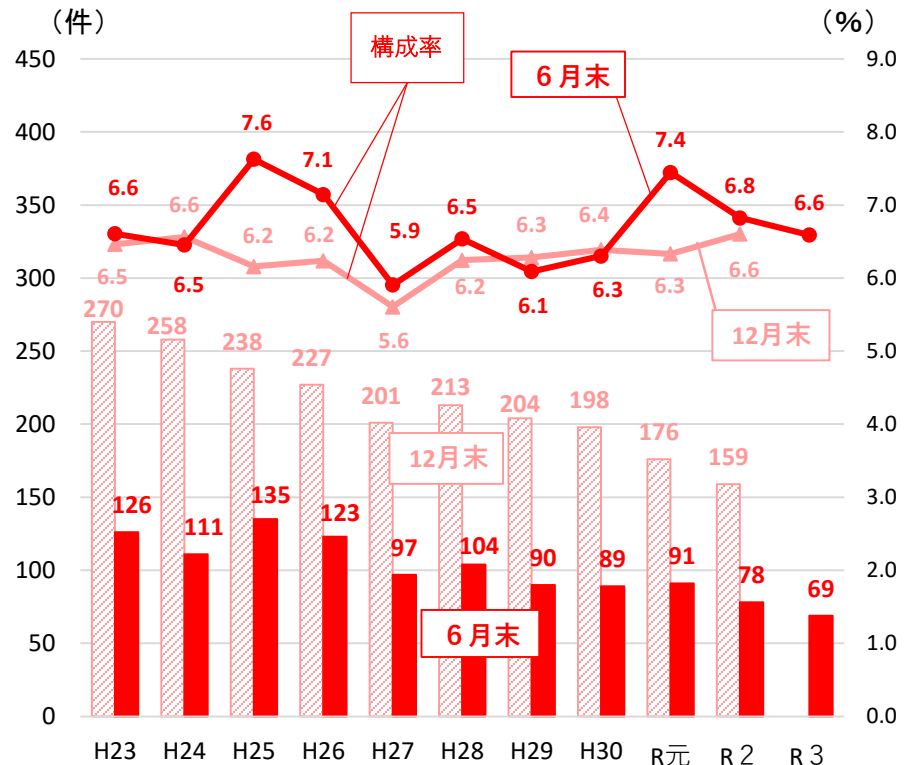


重傷事故	
H23 → R2	
増減数	-243
増減率	-40.8%

死亡事故	
H23 → R2	
増減数	-111
増減率	-41.1%

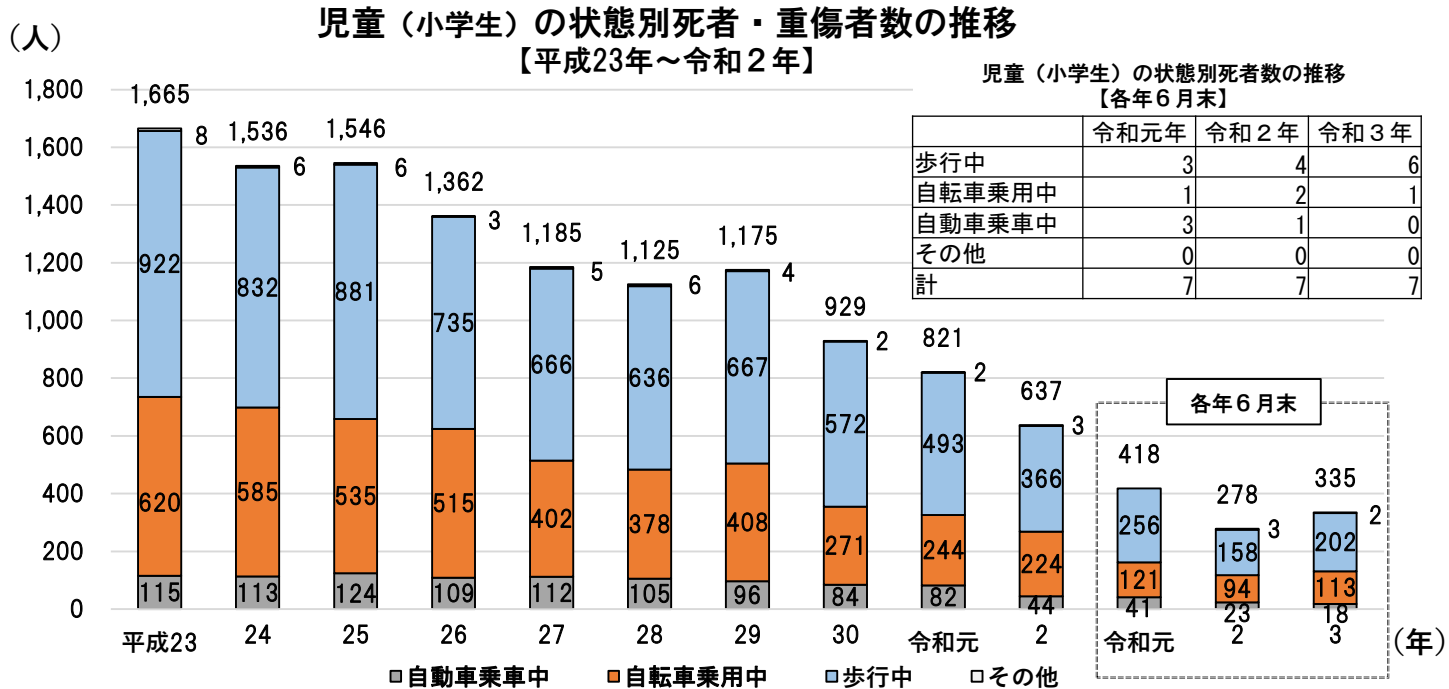
(注)・第1当事者が原付以上の件数である。
 ・「飲酒死亡・重傷事故」とは、第1当事者の飲酒状況が酒酔い、酒気帯び、基準以下、検知不能のいずれかに該当する場合の死亡・重傷事故をいう。

飲酒死亡事故件数・飲酒死亡事故の構成率の推移

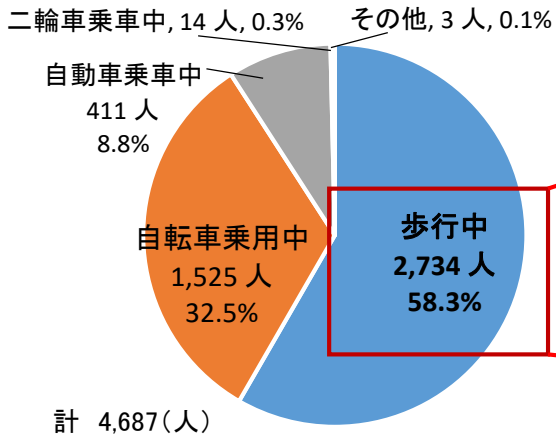


(注)・第1当事者が原付以上の件数である。
 ・「飲酒死亡事故」とは、第1当事者の飲酒状況が酒酔い、酒気帯び、基準以下、検知不能のいずれかに該当する場合の死亡事故をいう。
 ・「構成率」とは、第1当事者が原付以上の死亡事故件数に占める構成率

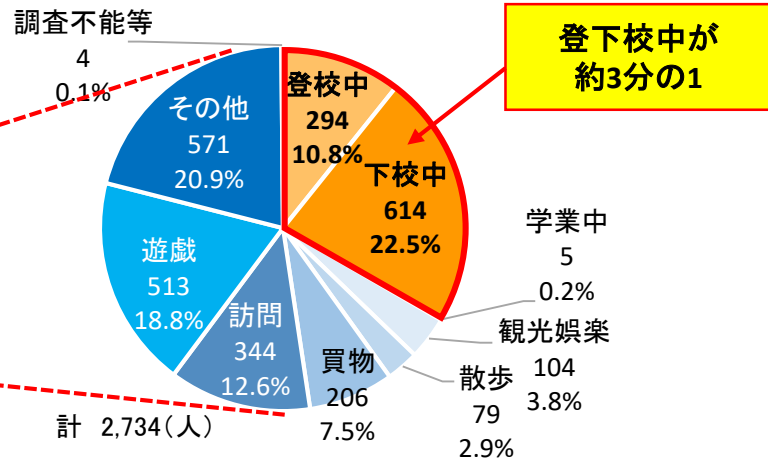
8-1 児童(小学生)に関する交通事故発生状況



児童(小学生)の状態別死者・重傷者数
【平成28年～令和2年合計】

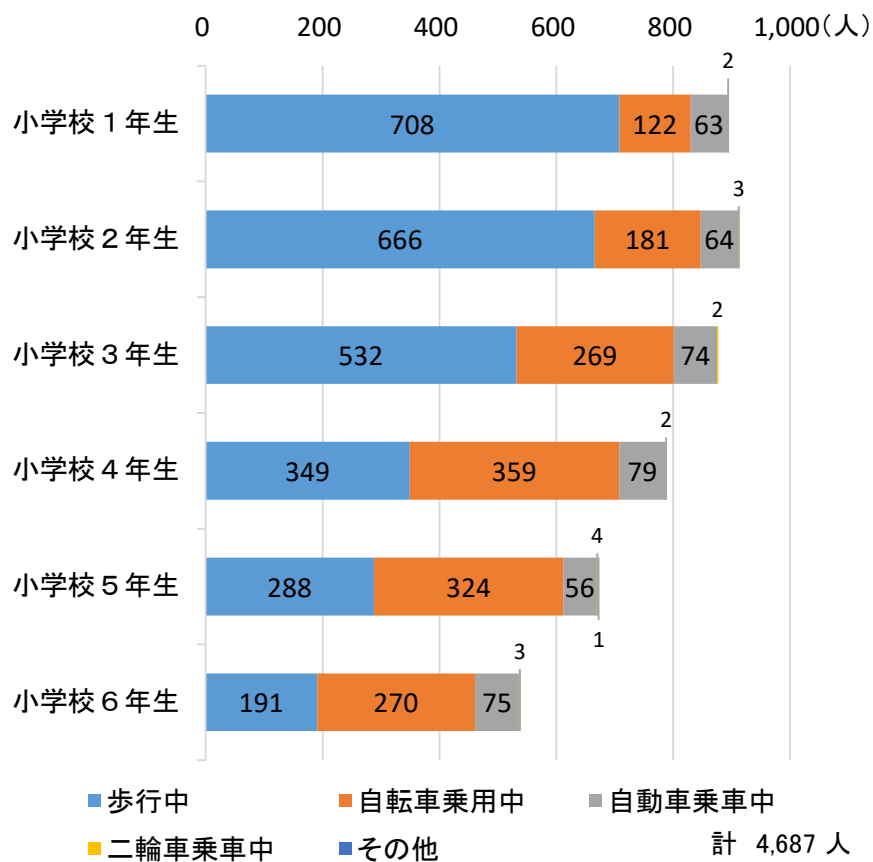


児童(小学生)歩行中の通行目的別死者・重傷者数
【平成28年～令和2年合計】



8-2 児童(小学生)に関する交通事故発生状況

児童(小学生)の学齢別状態別死者・重傷者数
【平成28年～令和2年合計】



児童(小学生)の歩行中・自転車乗用中の
時間帯別死者・重傷者数
【平成28年～令和2年合計】

